

認知症になっても みんながともに輝き、 安心して生活できるまち 三田

超高齢社会を迎えた今、
2025年には65歳以上の人の4人に1人が認知症またはその予備軍になるといわれています。
生活の中での困りごとに応じて介護保険サービスや地域活動など
様々な取り組みとともに安心して生活できる環境づくりが大切です。
ここでは、そんな取り組みの一部を紹介します。



相談

- * 認知症かもしれない…
- * 最近様子が気になる

● 地域包括支援センター・高齢者支援センター (認知症相談センター)

高齢者の見守りや介護などあらゆる
困りごとに関する総合相談窓口



▲総合相談
窓口

● もの忘れ相談

認知症専門医師等と面談での相談会

● 認知症初期集中支援事業

不安がある方や適切な医療や介護サービス
を受けていない方を専門職がチーム体制で集中的
にサポート

医療

- * 認知症かどうか知りたい
- * 専門的な検査・医療を受けたい

✦ かかりつけ医への相談

✦ 認知症疾患医療センター 兵庫中央病院

認知症の専門的な診断や専門医療相談

✦ 認知症相談医

本人や家族の相談に応じる窓口となる
地域の医療機関

三田市 認知症相談医



権利を守る

- * お金の管理が難しく
手伝ってほしい
- * 詐欺被害にあっている
かもしれない

✦ 日常生活自立支援事業

認知症などにより判断能力に不安のある方
に対して福祉サービスの利用手続き支援や
金銭管理等のサポート

✦ 成年後見制度

判断能力が十分でない方の権利を守るため
成年後見人等が本人を法律的に支援する制度

✦ 消費生活相談

消費者被害などに関する相談や情報提供
(三田市消費生活センター)

✦ 権利擁護専門相談会 (P4 参照)

見守り

- * 道に迷ってしまう
- * 一人で外出が不安

♥ 三田市高齢者等 SOS ネットワーク

認知症などで行方不明となった方の情報
をメールで登録者に提供し、地域の協力を
得て早期発見を目指す取り組み

♥ GPS 端末貸与サービス

GPS 端末を貸与して行方不明となった
方の早期発見と事故防止を図るとともに
家族が安心して介護できる環境を支援
するサービス

♥ ヘルプマーク・ヘルプカード

周囲の人たちに配慮やサポートをして
もらいたいことを伝えるために携帯

